

The Friendship Force of Saitama 会報 第 86 号(2013) http://www.h7.dion.ne.jp/~saitama/

2013 年 年次総会(2013.01.27)



1月27日、北浦和カルタスホールにて、2013年 度総会が出席者62名(19名の委任状含む)にて 開催されました。

新井副会長の全体司会のもと、沼会長の挨拶をいただき、羽島議長の進行により、前半の議案(12年度の事業報告、決算報告)について各担当者から説明がありました。質疑事項はなく、12年度分について拍手多数にて承認されました。

引き続き、13年度事業計画案、予算案について12年度の事業報告、決算報告と同様に各担当者から説明がありました。会員交流の具体的な企画案についての質問には、今年度はWorld Friendship Day行事が企画され、今後さらに会員皆様からのアンケート結果に基づき進める予定であること。

ホストファミリーの個別補助費についての質問には、個別補助は現段階では考えていないが、

今年度は交換補助費が昨年比で5万アップの20 万になっているとの説明がありました。

引き続き、原田新会長、大熊新理事、加藤新理事の承認、挨拶がありました。

退任理事として沼前会長、新井前副会長、岩崎前理事、高橋前理事、中林前理事の紹介があり、長年(会長職6年、副会長職4年)お世話してくださった沼前会長から挨拶をいただきました。

総会の後、引き続き会員同士の親睦を深めるための交流会として、懇親会が行われました。

各会員の一言スピーチも含まれた自己紹介が和やかに進み、今年度実施予定の各行事の案内、昨年度の各行事についての報告、体験談など楽しい時間を会員で分かち合うことができたように思いました。

(斉藤文子)

新会長挨拶

原田 史

会長就任にあたって

1月27日の総会で5人の役員が辞任され、2人の方が新しく理事となられました。6年間お勤めくださった沼会長が退かれ、原田がその後の第4代会長に選任されました。会員となって4年弱、わずかに理事を2年間経験したばかりの者ですが、21年目に入った埼玉クラブを皆さまと共に盛りたてていきたいと思っております。

総会のわずか一週間ほど後に、英国中部のレスター市でリチャードⅢの遺骨が発掘されDNA鑑定により500年余の時を隔てて本物と認定されたと報じられました。レスターと言えば埼玉クラブが去年交換で訪れたレスターシャークラブの中心都市です。背骨の湾曲した王の遺骨は、私たちがレスターの会員の案内で歩き回った市の中心部で発見され、見学した大聖堂に葬られるとのこと。興奮を覚えるのは私一人ではないものと思います。

たとえわずか一週間の滞在であっても、無償で家庭に地域に迎え入れられる、又お迎えする体験というものの私たちに及ぼす影響は計り知れないものがあります。もっと多くの方々に知って頂



きたい、ご一緒に活動したいと切に願います。

また、最近ではフレンドシップ・フォースの本部でも「テーマのある交換」、「グローバル交換」を推進し、Eメールやインターネットなどを用いて組織のグローバル的拡大を図ることを掲げています。昨年35周年を迎えたFFが変化しつつ達成しようとしている使命「人々を隔てている壁を越えて世界的な理解を推進していく」をローカルに実現していけるよう努力したいと思います。

新理事 紹介



相互理解を深めたい 大熊幸雄

浦和生まれの、浦和育ち、団塊世代です。

中学生の頃、FENを聞き英語好きとなり、朝霞のキャンプ・ドレイク や横田基地のアメリカン・スクールを見学しました。

「英国BBC」と言っても、短波の日本語放送も聞いていました。26歳の時、ロンドンのBBCスタジオを訪問し、ジョン・ニューマン日本語部長と会うことが出来、フィッシュ&チップスをご馳走になりました。投稿した「BBC訪問記」が月刊誌に掲載され、良い思い出となりました。趣味は、英会話、サッカー、音楽鑑賞(演歌からロック、ミュージカル、クラシックまで)、読書(歴史書など)です。

FFの活動を通じて、相互理解を深めて参りたいと存じます。

会計係を担当させていただきます。 加藤明世

この度、会計係を担当させていただくことになりました。入会してから4年、渡航・受け入れまた会員同士との交流などすばらしい経験をさせていただきました。今まで楽しむ一方だったFFに、少しでもお役にたてるよう皆様のご指導を賜りながら、努力したいと願っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

世界大会 2012年10月31日~11月2日 沼 純子

昨年広島で行われた世界大会は、世界各国から 450 名が集まり、「平和と友情」というテーマにふさわしい感動的な大会でした。埼玉クラブからは 10 名が参加。

9月に受入れした Mt. Barker & Salisbury 両クラブの皆 さんと共に折った折り鶴を平和記念公園に捧げ、夜は灯篭を 流して、平和を祈願しました。

会議中に行われたワークショップも多彩で充実していま

した。私は「クラブの発展」「Facebook など ソーシャルメディアの活用」「テーマの ある交換(孫・子とエコ体験、言語研修、 食文化、リバークルーズなど)」に参加しま したが、質疑応答も活発で熱気のこもった ワークショップでした。

大会後は、幾つかのコースに分かれて観光。

私は「宮島と岩国」コースを選び、子供たちが小さい頃広島で暮らした当時を懐かしみました。



オーストラリア 20 名受入 2012 年 9 月 14 日~ 9 月 21 日 岩崎倉子

合気道とは?

「合気道ってどんな武道なのか?」

日本人でありながら何も知らない。そんな疑問から日本文化の合気道を紹介したいと思いました。見ているとただ投げ倒す。そんな印象を受けました。自分が実際にやってみると大違い。こちらが力を入れて引っ張ると相手も力を入れる。普通は女性は男性には勝てません。だが、合気道はこちらが力を抜いた瞬間に相手も力を抜く、その瞬間に相手の力を利用して倒すのです。だから女性でも男性を投げることが出来るのです。実践してみなければ分からないことばかりですね。

下記は、9月16日付の埼玉新聞に掲載された記事「料理・合気道で歓待」の抜粋です。

ボランティアが、ホームステイで客を迎え世界規模で交流を広げる埼玉フレンドシップ・フォースが、オーストラリアから遠来の客20人を迎え、15日夕浦和コムナーレで開いたウエルカムディナーでは、和服の着付け、書道を体験、「極意は非暴力」と解説しながらの合気道の実演に感嘆の拍手が沸いた。

フレンドシップ・フォースはカーター元大統領が提唱した国際交流活動。FF埼玉は20年前に発足した。会長の沼純子さんは淑徳与野高校で長く英語教師を務めた後3代目のFF会長を

務める。ウエルカムディナーは会員らが手作り 料理を1品ずつ持ち寄るポトラック。

書道は牧野内豊子さん、着付けは東京都の高堂綾さん、合気道の実演は川口市の十二月田中学校で子供や大人の道場を開く鍋島信也さんや門弟達。ソールズベリーからのジョン・モリスさんは元消防士「今日は東京で都庁と消防博物館を見てきた。ベリーナイスだったよ。」、妻のパムさんは「埼玉の人達は素晴らしいね。」、マウントバーカーからのデビットさんもジョンさんも、鍋島さんの合気道の相手を体験。「暴力ではなくてフレンド・シップだなんて僕らのFFと同じだね」と話していた。

FFに入会して初めてのホストファミリー 外山 哲代

昨年の9月、オーストラリア、ソールズベリーのケイさんを、受け入れました。その数ヶ月前、5月から、6月にかけてのイギリス、ベルギーの渡航の際、私達をやさしく、暖かく、迎えて下さった先方のFFメンバーの方々に感動し、今度は、お礼をこめて、受け入れをしたいと思いました。我が家に、お泊まり頂く方には、くつろいで頂くこと。

イギリスのホストファミリーのように、沢山、コミュニケーションをはかり、お互いを理解し合うこと。また、いつも、暖かく寄り添って、見守ってくれたベルギーのホストマザーに少しでも、近づくことができたらという思いで、8日間を過ごしました。

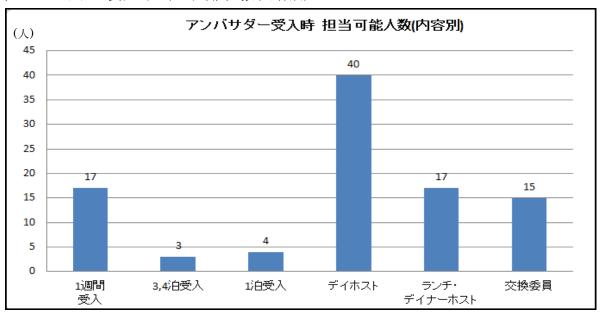
いったん受け入れが始まると、EDの方々が、綿密に考えて下さったプログラムに従って、ケイさんと、一緒に、イベントを、楽しませていただき、とても良い思い出ができました。



FF 埼玉クラブ会員アンケート結果(2013年1月27日) 五十嵐 佑子

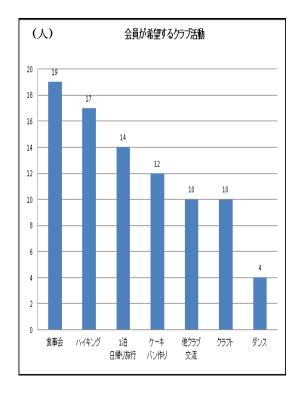
昨年末にアンケートを依頼し、1月27日の総会で報告したアンケート結果は、下記の通りです。 (2012年12月配布数66名 2013年1月27日現在 回収65名 1名未回収)

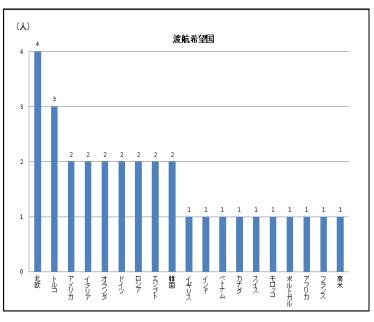
1) アンバサダー受入時 担当可能人数(内容別)



2) 会員が希望するクラブ活動

3) 会員が希望する渡航国





新会員 紹介

新井 恭代

はじめまして昨年秋より皆様のお仲間に加えていただきました新井恭代と申します。

子供達に異文化に触れることのできる環境を 多く与えてやりたい、と常々考えておりました。

小さな頃は、夏休みを利用して一ヶ月間の親子留学をしてみたり、様々な集まりに顔を出してみたりとしておりましたが、今は子供達にも自分にもまとまった時間も取れず…そんな時に高校時代の恩師である沼先生にご紹介いただいまがきっかけで入会させていただく事になりました。いくつかの行事に参加させていただきましたが、その度に皆様のバイタリティに驚かされどうしです!受け入れや、皆様との渡航はまだまだ出来そうにはありませんが、デイホスト、ディナーホストなどを通して関わらせていただければ、と思っております。どうぞよろしくお願い致します。

太田 富雄

自称「旅好きじいじ」と申します。

1940年(紀元2600年)生まれ、1964年(東京オリンピック開催年)に都内の民間放送局に就職、2000年12月31日(20世紀最後の日)に定年退職した72歳の爺です。

34歳の時に、中東の砂漠の国サウジアラビアにいきなり出張を命じられ、現地の放送局技術者の指導のため、約4カ月間滞在しました。

帰路ヨーロッパ7カ国を経由して帰国しました。その時から旅行好きになり、これまで66回も海外に出掛けてしまいました。

インターネットを利用して、多くの情報の取得や予約が簡単に出来るようになり、とても便利になりました。現在はiPhoneとiPadを持って旅を楽しんでいます。よろしくお願いいたします。

濱田 聖子

埼玉県民になって30年、昨年まで、仕事をしていたので、これから何か、新しい世界を、知りたいと思って、以前から、関心のあった、FFに、稲垣さんのご紹介で、入会させていただくことになりました。どんなことでお手伝いできるのかは、まだわかりませんが、自分のできることを探しながら、活動していきたいと思います。

日本の古典芸能などが好きなので、そんなことで、お役にたつことがあるかなと、思っています。よろしくお願いいたします。

クラブからのお知らせ・今後の概略スケジュール

クラフトサークルの立ち上げ羽島秀子

この1月20日、南浦和周辺在住の有志数人が善前公民 館に集まり、第1回の打ち合わせを行いました。

手持ちの帯、和服をほどいてバッグなどに作り直すことから始めることにしました。

今年、埼玉クラブにステイされるイギリス、ニュージーランドからのゲストにフェアウエルパーテイーの折、プレゼントとして差し上げられたらと思っています。これも日本文化紹介の一つであるとメンバー一同張り切っております。 皆様からの布のご提供、またはご参加をお待ちしております。



概略スケジュール

- ・3月01日(金) World Friendship Day 浦和コミセン 13:00 第15集会室
- •3月11日~27日 オーストラリア渡航 ED 原田 史

- •3月31日(日) ブリストル・ホストワークショップ 13:00 シーノ 9F学習室2
- ·4月07日(日)~14日(日) イギリス(Bristol)受入:ED 西村 純枝

「3月31日(日)に愛知クラブを先に訪問後、4月7日(日)に東京駅到着予定。

4月08日(月) ウェルカムパーティー・木曽路

4月10日(水) 箱根バスツアー

↓4月13日(土) フェアウェルパーティー 午後:カルタスホール(北浦和)

- ・4月21日(日) オーストラリア渡航、ブリストル受入報告会 13:00 シーノ 6F工作工芸室
- ・9月下旬予定 ニュージーランド(Kapiti Coast)受入:ED 羽島 継男

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局

広報担当:池田、西村、堀切

〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町 295-7 TEL: 048-684-9733 FAX: 048-684-9733

発行日: 2013年2月28日